



春のオーガスタナ大学キャンパス

留学先を選んだ理由は？

幼少期からアメリカのアニメーションやドラマが大好きで、漠然とアメリカに住んでみたいと考えていました。また、外大で政治や経済を学ぶ中で、特に世界の政治経済に大きな影響を与えるアメリカの政治に興味を持つようになりました。そのため、現地の大学で直接学びたいと考え、アメリカで学部留学をすることを決めました。



冬のオーガスタナ大学キャンパス

留学先でどんな授業を受けましたか？

政治学や社会学を学びました。特に、Introduction to Gender Studiesという女性やLGBTQの権利や問題について学ぶ授業は印象的で、人種差別や宗教、経済格差など多様な要因との関わりを考える機会があり、日本ではあまり考えることのない視点で学ぶことができました。



アメリカの模擬国連に参加するためにシカゴへGO！



ルームメイトや友達と文化イベントに参加

留学先で一番の思い出

ルームメイトとの生活が一番の思い出です。大学の寮に住んでいたのですが、スペイン人とベトナム人の留学生と一緒に部屋に住んでいました。一緒に食事や勉強をしたり、夜遅くまでおしゃべりしたり、何気ない日々が楽しかったです。ルームメイトと、日々を一緒に楽しめるような友達になれたことが一番嬉しかったです。



サンフランシスコのゴールデンゲートブリッジ



冬に友人と作った雪だるま

留学先の雰囲気

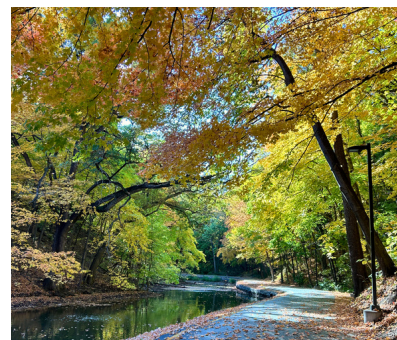
大学は小規模でアットホームな雰囲気でした。授業は少人数制で教授とも距離が近く、留学生の私でも授業に参加しやすい環境でした。留学生も多く馴染みやすかったです。キャンパスは自然豊かで、天気の良い日にはルームメイトと外で勉強するなど、のんびりとした雰囲気でした。



大学の食堂での一枚



秋のキャンパス内の風景



留学を経て学んだこと

自分の価値観だけで物事を考えないことの大切さを学びました。授業でのディスカッションや友達との交流を通じて様々な考え方に出会い、多角的な視点をもつことの重要性を実感しました。また、留学中に新しい挑戦や失敗を経験したことで、気持ちが強くなり、簡単にはへこたれない精神力が身についたと思います。



シカゴの街並み